

第589回 新潟放送番組審議会 議事録

- 議 題

フリートーク



平成 25 年 7 月 24 日

BSN新潟放送

第589回新潟放送番組審議会

1. 開催日時 平成25年7月24日(水)午前11:00~

2. 開催場所 ホテルイタリア軒 5F会議室

3. 委員の出席

委員側出席者(敬称略・順不同)

委員長	松川公敏	委員	渡辺 隆
委員	高井盛雄	委員	佐々木 広介
委員	古賀 豊	委員	小島 良子

委員側欠席者(敬称略・順不同)

副委員長	相羽利子	委員	正道かほる
委員	斎藤俊太郎	委員	行形貴子

新潟放送側出席者

社長	竹石松次	専務	梅津雅之
常務	水田義雄	報道制作局長	五十嵐幹史
営業局長兼ラジオセンター長	斎藤和利		

事務局

社長室長	小原弘志(事務局長)
考查広報部長	増山由美子(事務局員)

4. 議題

1. 報告事項

8・9月の新番組・単発番組について(各局長)

2. 審議事項

フリートーク

この半年間(1月~6月)に放送した

- ・TBSほかキー局制作のネット番組
- 報道・情報番組を中心
- ・BSNで放送された番組について
- ・放送全般について
- ・その他

5. 議事の概要

~番組審議委員の主な意見・質問~

TBS の報道・情報番組について

「サンデーモーニング」

- ・ 解説がわかりやすく見やすいが、ゲストの意見が同じような内容になっているケースが多い。もっと多様な意見があつても良いと思う。
- ・ 民放の中でいちばんよく見る番組。以前に比べ尖った意見を言うコメントーターが少なくなったように思うが、硬派な番組である。
- ・ スポーツコーナーの張本氏の偏った発言が気になる。マンネリ化を打破するためにも、新しいゲストが登場しても良いのでは。
- ・ 日曜日の朝にぴったりの番組。コメントーターが充実している。メリハリがあり、番組構成が良い。

「がっかりマンデー」

- ・ 欠かさず見ている。企業紹介にとどまらず、学ぶことが多い番組。若い世代の就職情報・奥様世代の商品情報にもなっていて、どの世代にも役立つ番組である。
- ・ 地域の様々なものを取り上げていて、新潟の企業も出ることがあり楽しみ。トレンドがわかるし、明るい情報が多い。ただ、取材時のスタッフの服装が気になる。もう少しきちんとした服装にならないものか。

「みのもんたの朝ズバ！」

- ・ キャスターの好き嫌いがはっきりしている番組。なぜTBSがみの氏を使い続けるのか考えてみた。限られた時間内に簡潔・明瞭にコメントできるテレビにとって都合の良い人材だからということではないかと思う。
- ・ ほぼ毎日見ている。タイムリーな話題を様々な視点から掘り下げる所以やすい。ただ、みの氏は苦手。専門家やコメントーターより自分の意見を主張するのはいかがなものか。視聴者の評価はどうなのか？

「NEWS23」

- ・ 春から岸井氏が起用され、落ち着いた雰囲気になり安定したように思う。

「TBS系列のその他の番組について」

- ・ 「情熱大陸」「夢の扉」「世界遺産」夢を与える良い番組である。
- ・ 「情熱大陸」はベスト番組である。希望、夢を視聴者に与え、挑戦することの素晴らしさを伝えている。
- ・ 日曜夜9時からのドラマは良い。以前「仁」を放送していたが、現在放送の「半沢直樹」も見ごたえのあるドラマだ。
- ・ 「昼おび」は、一般的に興味を持つ話題を取り上げてわかりやすく作っている。司会の恵氏は、視聴者目線で疑問、意見を述べていて良い。

B S N自社制作番組について

- ・ B S N 60 周年の番組は、どれも充実した番組だった。質の高い番組を定期的に制作していってほしい。
- ・ 「Nスタ新潟」は、新保・門脇両キャスターの落ち着いた口調が良い。番組の最後に優しいニュースを取り上げてくれる所以安心感を与える。
- ・ 「B S N水曜見ナイト」は録画もして見ている。地域の話題を伝えていて、地域を元気にする番組。
- ・ 「水曜見ナイト」はグルメに偏っている感がある。グルメは、視聴者の要望も多く番組作りもしやすいかもしれないが、新しい試み、時代の先端を走る企画があっても良いのではないか。
- ・ 各地の祭りや青少年のスポーツ大会などを放送していることを評価している。参加者の励みにもなるので大いに取り上げてほしい。最近・部活の様々な問題が報道されるが、コーチや先生方に放送を見てもらうことで、周囲の関心が高いことを認識し、健全な方向に指導していくことにつながるのではないか。

放送全体について

- ・ テレビ番組の内容が一段とパターン化し、今ではどこのチャンネルもひな壇バラエティ、ひな壇クイズ、グルメ番組花盛りである。内容が希薄で、すぐに忘れてしまう番組が多い。特にバラエティ番組にはひと工夫ほしい。
- ・ バッシング報道が目につく。善悪をはっきりつけることで、共感する視聴者をあおるような報道にはブレーキをかけるべきではないか。
- ・ N H Kと民放を比較してみた。N H Kはシンプルで骨太、民放は親切丁寧に説明するがメリハリがない。
- ・ 選挙報道について。出口調査の結果を踏まえ、開票率 0 %での当確が当たり前になっているが、これはいかがなものか。
- ・ 視聴者は、政治、経済、国際に関する情報や知識を報道番組から得ることが多い。プラスマイナス両面を視聴者と一緒に考えていける番組を望む。
- ・ こどもたちのために、もっと明るいニュースを取り上げてほしい。

ほか活発な意見交換を行った。